

2020年度 ESD ティーチャープログラム 長浜市立永原小学校 開催要項

1. 目的と内容

2015年に開催された国連持続可能な開発サミットにおいて「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択され、その中心が持続可能な開発目標（SDGs）である。日本においても、今年度から全面実施された新しい学習指導要領の前文に「持続可能な社会の創り手」の育成が明記されるなど、持続可能な社会づくりにおいて教育が担う役割には大きなものがある。本プログラムは、持続可能な社会の担い手を育成する教育であるESD（Education for Sustainable Development）を適切に指導できる教員に求められる資質・能力を明らかにし、その力量形成を目的に以下の内容で実施するものである。

（1）SDGsの理解促進、（2）ESDの学習理論、（3）優良実践事例の分析、（4）授業構想案の相互検討とESD学習指導案の作成、（5）ESD学習指導案の相互検討

5回の研修に参加し、毎回のミニレポートを作成すると共に、ESD学習指導案を作成した現職教員等には、奈良教育大学学長より、「ESDティーチャー」の認定証を授与する。

2. 主催 奈良教育大学、近畿ESDコンソーシアム

3. 開催日時と研修内容・担当者

（1）11月30日（月）

15時～17時 SDGsの理解促進
担当：中澤静男

（2）12月25日（金）

13時～15時 ESDの学習理論
担当：中澤静男

（3）12月25日（金）

15時～17時 優良実践事例の分析と授業構想案の作成について
担当：大西浩明

（4）1月20日（水）

15時～17時 授業構想案の相互検討とESD学習指導案の作成について
担当：大西浩明・新宮 済

（5）2月3日（水）

15時～17時 ESD学習指導案の相互検討会
担当：中澤静男・大西浩明・新宮 済

4. 会場 長浜市立永原小学校

5. 参加対象 長浜市立永原小学校教職員等